

# ～関東大震災から100年を経て～

今年は、大正12年に発生した関東大震災から100年の節目に当たります。この地震により、全半壊・消失・流出・埋没の被害を受けた住家は総計37万棟、死者・行方不明者は約10万5000人に及ぶなど、甚大な被害をもたらしました。

◆地震が発生した際は、初期消火が重要です！

◆消防署や大田区では、皆様からのお申込みにより、防災講話を行っています。区の防災講話に関する詳細はホームページをご覧ください。

◆大規模地震は、いつ、どこで発生してもおかしくありません。



消防署だけでなく、地域の皆さんが消防団や市民消防隊として日々活動していることをご存じですか？今回は、創設50周年を迎えた矢口消防団からいただいたお話と、市民消防隊・ミニポンプ隊の活動を紹介します。

## 矢口消防団創設50周年を迎えて 矢口消防団 副団長 折笠 弘幸

昭和48年4月1日矢口消防署が開署され、同じくして蒲田消防団から独立し創設された矢口消防団。ここに50周年を迎え創設からご尽力いただいた諸先輩、矢口消防署そして地域の皆様に心から感謝を申し上げます。

矢口消防団は矢口消防署管内を7つの分団で組織されています。矢口地区は、第4・5分団が受け持ち、今にでも起こりえる災害に備え、日頃から震災図上訓練、水災図上訓練、火災時の活動を想定したさまざまな訓練を重ねて、災害から我が町を守ろうとする思いで活動をし続けています。

今後も消防団員は訓練を継続して矢口消防署と連携しながら、地域の安全・安心な街を目指してまいります。訓練活動中の団員に、激励のお声がけ等を頂けたら幸甚に思います。

結びに、地域皆様方のご健勝と矢口消防団第4・5分団の益々の活躍を祈念いたします。

## 令和5年度矢口消防団消防操法大会にて、矢口消防団第4分団が3位入賞！

令和5年6月25日(日)の午前よりキャノン株式会社構内にて「矢口消防団消防操法大会」が開催されました。当日は晴天のもと、各団が日頃の訓練の成果を十分に発揮し、統制された動きを見せてくれました。7つの分団で競う操法大会の結果は、第4分団が見事に3位入賞を果たしました。出場した選手をはじめ、第4分団に所属する皆様の日頃の取組みの成果です。おめでとうございます。



3位入賞に輝いた第4分団

## 市民消防隊・ミニポンプ隊

市民消防隊は、地震時の火災に対する初期消火と避難道路周辺の延焼を防止することを目的に、自治会・町会を母体とする防災市民組織の防火部門として位置づけられています。どの町会も常日頃から精力的に訓練を行っています。

| 町会名          | 今泉自治会   | 矢口北町会  | 矢口南町会   |  |
|--------------|---|--|---|--|
| 訓練日時<br>訓練内容 | 毎月第2日曜日 午前8時～10時<br>ポンプ点検・エンジン始動  | 年3回防火水槽の放水訓練<br>月1回ポンプ点検・エンジン始動  | 月1回ポンプの操法訓練   |  |
| 訓練の様子        | <br>路上での放水訓練     | <br>公園での放水訓練 | <br>操法訓練に参加する皆さん |  |
| 町会名          | 下丸子東町会  | 下丸子三丁目町会   | 下丸子四丁目町会  | 古市町会   |
| 訓練日時<br>訓練内容 | 2か月に1回 ポンプの操法訓練<br>午後1時30分～2時30分  | 年4回不定期実施<br>実働・机上訓練  | 毎月第2日曜日 午前10時～11時<br>ポンプ点検・エンジン始動   | 毎月第3日曜日 午前10時～12時<br>放水訓練  |
| 訓練の様子        | <br>訓練の総評を聞く女性隊員 | <br>商店街での放水訓練 | <br>女性消防隊の皆さん     | <br>ポンプを操作中 |

## 東京ビッグサイトで行われた東京国際消防防災展

今回、女性防火部視察研修で東京国際消防防災展に行きまして。体験エリアでは、震度6を想定した起震車に乗ったり、ARを使って煙の充満する様子などの体験をしました。いざという時にどのように行動するべきかを再度確認することが出来ました。

又、圧巻だったのがヘリコプターや特殊車両、大型化学車等による大規模な消火、救助演技でした。本番さながらの素晴らしい演技で、消防隊員の日頃の努力がうかがえ本当に頭が下がる思いでした。視察研修を終え、改めて防災の意識を高めることが出来、今後の活動にも活かしていきたいと思いました。



※AR…実在する風景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示する技術(拡張現実) (古市町会 佐野フミ子)

## スマホで上手に写真を撮ろう！ ～ザ・リバーレイス自治会～

5月14日(日)自治会の恒例イベント“春のリバプレの日”、文化コミュニティー部では「スマホ講座」を開催。  
第一部：スマホカメラの基本の楽しみ方  
第二部：インスタグラムの基本の楽しみ方  
第三部：個別相談コーナー

このうち興味ある講座を選び自由参加、重複受講もOK。

初めてスマホで写真を撮る人や自己流で撮っていた人、そしてFacebookやインスタグラムを希望する人もスクリーンや講師の実技、説明に耳目を傾け、「映える(パエル)写真」に挑戦！第一部から第三部で合計27名が受講しました。



これで私もスマホフォト名人！

## 介護予防講習会 いきいきとした生活を送るために ～今泉自治会～

5月21日(日)いずみえんととの共催の講習会に参加しました。矢口地区の実情と課題、高齢による物忘れと認知症の物忘れの違いについて講演していただきました。

| 加齢による物忘れ     | 認知症による物忘れ      |
|--------------|----------------|
| 体験した事の一部を忘れる | 体験した事の全部を忘れる   |
| ヒントがあれば思い出す  | ヒントがあっても思い出せない |
| 時間・場所の見当がつく  | 時間・場所の見当がつかない  |
| 新しい出来事を記憶できる | 新しい出来事を記憶できない  |

予防に良いとされるのは、適度の運動、料理、手芸、楽器の演奏、人とのコミュニケーション、テレビゲーム等。早く気づく事が大事です。進行を遅らせたり、その後の生活の準備ができます。

講演の後は、いずみえん機能訓練指導員によるいずみえん体操を楽しく指導いただきました。



体操の様子

## フリーマーケット開催！ ～東京サーハウス自治会～

5月21日(日)に、東京サーハウスの公開空地にて、実に4年ぶりとなるフリーマーケットを開催いたしました。

このイベントは、東京サーハウス自治会主催、シエルズガーデン自治会・下丸子東町会・プラウトリエ自治会の共催で行っており、今年で14回目になりました。

長引くコロナ禍の影響を受け、しばらく実施できなかったこともあり、当日は例年を上回る47件53区画の皆様に出店いただきました。タイアップで企画したジェラートとカレーのキッチンカーも盛況で、晴天の下、多くのご来場者と共に賑やかで楽しい一日となりました。



フリーマーケットの様子

(東京サーハウス自治会長 岩楯 秀美)

## 「赤いハンカチ」ビデオ鑑賞会 ～矢口二丁目16号館自治会～

コロナ禍前は、寅さんシリーズを鑑賞していました。5月24日(水)午後1時30分、集会室で再開しました。住民の方が部屋の整理で出てきたDVD。石原裕次郎シリーズ等があり、1964年(東京オリンピック)の「赤いハンカチ」を選びました。

参加者は男性4名、女性11名、平均年齢80歳以上。映画館の様に集会室のカーテンは閉め、当然「電気も消して下さい」と要望。冒頭のギターメロディが流れ出したら、みんなの気持ちは自然に青春時代に戻っていたことでしょう。しかし、1時間後2人は腰が痛いと退出。椅子から離れて、座布団を枕にした方も…。見終わった後、良かった！楽しかった！と言いつつも、夢中に見入ってしまった分、とても疲れた！が本音。今度はやはり笑える物が良いかなあ…と笑顔はいっぱいでした。

## フリマ&フードドライブ開催 ～パークハウス多摩川自治会～

5月28日(日)晴天に恵まれた中、マンション内の広場でフリーマーケットを開催しました。各出店者のブースの他に、自治会独自でもブースを出店し、自治会員から提供された商品を販売し、気軽に参加できるイベントを目指しました。また、フリマの開催に合わせ、大田区社会福祉協議会にご協力いただきフードドライブの取り組みも今回初めて実施し、食品の寄付も呼びかけました。フリマの自治会ブースの売上と合わせ大田区社会福祉協議会に寄付することができました。



フリーマーケットの様子

今後もイベント等を通じて良好なコミュニティーの形成に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

## 楽しく学ぶフレイル予防!! ～下丸子東町会～

6月27日(火)第7回講習会を工和会館にて開催、参加者24名、講師はAIサービス(株)理学療法士 相川貴志氏。

第一部「自宅で作れるフレイル予防」先ず、「フレイルとはナニ？」年齢とともに筋力や心身の機能が低下する状態をフレイル(虚弱)と呼ぶ。

フレイルを予防・改善するには、運動(歩く力・筋力が大事)、栄養(バランスのよい食事・たんぱく質をしっかり取る)、社会参加(外出・人とのつながり)が大事。フレイルにならないためには、外に出て趣味活動や地域活動に積極的に参加し、人とのつながり・交流を大切にしたいと話されました。また、体操を正しく行うためには、心臓の遠い関節から大きく動かす。足首→膝→股関節→手指→腕→肩などの関節の曲げ伸ばしを講師の掛け声に合わせて各20回、結構な運動量でした。



体操の様子

第二部 見守りキーホルダーの更新・新規の登録を和やかな雰囲気の中で行いました。